

業務用印刷物部門・厚生労働大臣賞『大日本コンサルタント(株) 五十年史』

記念すべき50周年史、お客様と二人三脚で受賞の栄誉

(株)大應 (東京)

一時出展を断念、厚生労働大臣賞の栄誉に感激

此度の作品展応募に関する特徴は、コンセプト創りは無論の事、企画/デザイン/編集に至るまでお客様の英知が全編に遺憾なく発揮されており、自社の作品としての出展は如何かと、一時は出展断念も視野に、締め切り間際まで思い悩んでおりました。しかし都合6ヶ月もの長きにわたり苦労重ねて取り組んだこの作品を埋もれさせるのは口惜しく、悩んだ末に応募を決意、お客様の大日本コンサルタント(株)に承諾を得て急ぎょ出展した所、間もなく嬉しい知らせが届き、早速先方にその喜びを報告しました。

50周年を迎える顧客の大日本コンサルタント(株)は、社員500名を超え、全国に50ヵ所に及ぶ支社支店のほか、海外においても活躍している、社会資本を整備する優秀な技術集団です。特に景観デザインとして土木学会賞をはじめ多くの受賞実績を有している、日本有数の建設コンサルタント会社です。

50周年記念景観デザイン推進部長を中心に、検討に検討を重ねて完成させ、且つ弊社のお手伝いが適った結果、幸運にも厚生労働大臣賞受賞の栄誉を、弊社と共に共有する機会を得る事ができたことに感謝と喜びでいっぱいです。

スタートから完成まで厳しくハードルは高く

デザインコンセプトを基に昨年4月記念史創りのお話を頂き、厳しくも独創的なデザインセンスを持前とするスタ

ッフと弊社との隔たりは大きく、如何にして力を発揮することが叶うか、打ち合わせを幾度となく繰り返し、厳しいハードルの高い課題を一つ一つ解決していく他ありませんでした。

しかし始めて見ると自社との隔たりも少しずつ理解し合うことができ、景観デザインを日常の業務としている優秀な方々、インデザインを駆使して難問を解決するなど、随所で貢献していただき大変助かりました。見開いて一頁とする、のどの空き部分・天・地・咽布・小口に至るまで細心の注意を払い、全体的に引き締まった構成となりました。

改めて学んだ充実した6か月間のモノづくりの原点

定型外の特異な加工が実際に可能か否か、発注者の描くイメージを我々が如何に具現化していくか、に焦点を絞り制作してきました。特に高級感を創り出すために、装丁は初期段階から意向をうかがいながら、その都度試作品を製作して特異な製本構造の設計等に苦慮し、妥協をせず幾度となく検討を重ねた結果、満足な作品を生み出すことができました。

集中して真剣にモノ創りに取り組むことにより、多くを学びながら必然的に中身も装丁も最高の仕上りを提供する事ができることを改めて知り、充実の6か月間でした。

お客様との二人三脚で栄誉ある厚生労働大臣賞を授かったと同時に、厳しい審査委員の目に適った事に深く感謝する次第です。



厚生労働大臣賞

得意先の描く定型外の特異な上製本の加工が実際に可能か否か、確信を得るまで何度もテスト製作を行った。装丁に関しては弊社の提案とアドバイスを基に完成に至った。

